

# 第 92 回企画展「写真展 50 年前の琵琶湖・堅田—大西艸人がみた自然と営み—」展示目録

令和 5 年(2023 年)10 月 7 日～11 月 19 日 大津市歴史博物館 企画展示室 B

堅田全景 [プロローグ]

昭和 44 年 (1969) 4 月 13 日

## 堅田というまち

近江国堅田古図

大津市歴史博物館蔵

大西さん愛用のカメラ

## 琵琶湖・堅田の原風景

日の出とともに出漁する漁船 昭和 41 年 (1966) 1 月 13 日

朝霧の漁 昭和 44 年 (1969) 7 月 19 日

西日に照らされたヨットが美しい 昭和 41 年 (1966) 8 月 1 日

造船の町 今堅田のシンボル出島灯台 昭和 45 年 (1970) 9 月 15 日

【インタビュー】昭和 30 年代以降の造船

琵琶湖の船の舳先の力強さ 昭和 45 年 (1970) 10 月 25 日

琵琶湖と内湖を行き来する水路 昭和 44 年 (1969) 7 月 13 日

居初邸から遠眼鏡で琵琶湖を眺める

琵琶湖からの行き来ができる居初邸 昭和 45 年 (1970) 10 月 4 日

何時もおいしいお茶を点ててくださった居初あいさん 昭和 46 年 (1971) 9 月 25 日

夜の居初邸 入口に灯がともる 昭和 45 年 (1970) 10 月 25 日

仲秋の名月に浮かぶヨット 昭和 43 年 (1968) 10 月 6 日

湖上のヨットは夢の中 昭和 44 年 (1969) 8 月 8 日

## 堅田点描 琵琶湖での漁

タツベの山 堅田の冬は暗い 昭和 43 年 (1968) 1 月 15 日

エリ越しに見える貝殻の村 昭和 42 年 (1967) 1 月 10 日

陸にそびえるエリ (魷) の塔 昭和 43 年 (1968) 10 月 6 日

堅田の漁師はエリ作りに余念がない 昭和 42 年 (1967) 12 月 10 日

三上山を背景にエリ作り 昭和 45 年 (1970) 10 月 25 日

【インタビュー】堅田の漁船

タツベの手入れ 昭和 46 年 (1971) 5 月 9 日

朝霧のなかタツベを曳きあげる 昭和 44 年 (1969) 10 月 19 日

天衣無縫の子どもたち 昭和 45 年 (1970) 10 月 25 日

貝殻の浜に横たわる丸子船 昭和 44 年 (1966) 11 月 23 日

荷揚げされたしじみの選別 昭和 42 年 (1967) 12 月 10 日

船が着くと浜は大賑わい 昭和 44 年 (1966) 11 月 23 日

むき身の後に残された貝殻の山 昭和 42 年 (1967) 11 月 23 日

家族総出でしじみを茹でおき身にする 昭和 44 年 (1966) 11 月 23 日

【インタビュー】シジミ漁のこと

茹でた貝殻は新雪を溶かす熱を持つ 昭和 42 年 (1967) 12 月 25 日

## 堅田の冬 仰木の春

雪の浮御堂	昭和45年(1970)1月15日
最後の年を迎えた堅田小学校の木造校舎	昭和43年(1968)1月27日
今堅田の雪景色	昭和45年(1970)1月5日
仰木口交差点を越えると仰木の集落	昭和44年(1969)9月21日
上仰木・幸神社(さいのかみじんじゃ)の春祭	昭和44年(1969)2月10日
お祭りの楽しみはモチホリ	昭和44年(1969)2月10日
【インタビュー】上仰木・幸神社のお祭り	
産着を着せて宮まいり	昭和44年(1969)2月10日
高低差がある上仰木の集落	昭和44年(1969)6月15日
水車がある住居は仰木に何軒かあった	昭和44年(1969)5月18日
【インタビュー】牛と水車	
石垣にまつられた地蔵は家が建て替えられた今も残る	昭和44年(1969)5月18日
田植えを終えた棚田	昭和44年(1969)6月15日
雪の出町商店街	昭和45年(1970)1月11日
目立ち始めた路上駐車	昭和44年(1969)9月7日
旧堅田町役場が見える船の渡し場	昭和42年(1967)8月25日
港では船が子どもたちの遊び場	昭和44年(1969)4月13日
本福寺住職の三上明暢さん	昭和46年(1971)9月25日
神田神社の境内で遊ぶ子どもたち	昭和45年(1970)4月19日
伊豆神社の溝も水路の名残	昭和44年(1969)9月7日
光徳寺前の街角	昭和44年(1969)9月7日
水路に浮かぶ田船は現役で荷を運ぶ	昭和44年(1969)9月7日

## 堅田点描 まちの人々

鮎寿司の商標は木版摺で	昭和46年(1971)10月14日
漬け込まれた鮎寿司が夏を越す	昭和45年(1970)10月14日
地元の酒蔵「浪の音」	昭和43年(1968)9月1日
蒸し米の釜の後かたづけ	昭和44年(1969)3月2日
杜氏の指揮による放冷作業	昭和44年(1969)3月2日
新酒の出荷を知らせる杉玉	昭和45年(1970)10月4日
【インタビュー】能登蔵人から自身での酒造りへ	
堅田の細い通りはリヤカーが便利	昭和44年(1969)9月7日
「びわ湖を守ろう」のポスターがあちこちに	昭和44年(1969)9月21日
下駄屋さん	昭和46年(1971)10月16日
【インタビュー】湖の恵みと堅田の人々に支えられて	
タツベ作り	昭和44年(1969)9月7日
提灯作り	昭和46年(1971)10月

竹籠作り	昭和46年(1971)10月15日
昔懐かしい番傘づくり	昭和46年(1971)9月25日
堅田にただ一軒 昔ながらの竹籠作り	昭和44年(1969)4月13日
浮御堂あたりの西陣織の機織り	昭和46年(1971)10月16日
浮御堂を背景に羽織のひも作り	昭和46年(1971)10月16日

【インタビュー】あたり前の景色を持続すること

### 堅田点描 まちのにぎわい

七夕祭のにぎわい	昭和44年(1969)8月8日
本町通りには夜店がいっぱい。	昭和44年(1969)8月8日
【インタビュー】商店街のにぎわい	
堅田にあった鶴屋博道	昭和44年(1969)8月8日
【インタビュー】今の暮らしに合わせた賑わいを	
行く夏を惜しむ地蔵盆	昭和44年(1969)8月23日
勾当内侍が入水した琴ヶ浦での水くみ	昭和48年(1973)10月8日
内侍の磐座に石を積み 水をそそぐ	昭和48年(1973)10月8日
【インタビュー】受け継ぐ思い、その現れ	
江若鉄道の廃線まであと1か月	昭和44年(1969)9月23日
江若鉄道堅田駅の夕暮れ	昭和44年(1969)10月19日
毎日変わらず行われるタブレットの交換	昭和44年(1969)2月9日
琵琶湖大橋は観光スポットに	昭和44年(1969)2月9日
堅田内湖の淡水真珠の養殖棚	昭和43年(1968)10月6日
大西さんが手書きで描いた当時の堅田	

### 【参考】「堅田というまち」での使用パネル

《パネル》本堅田村地籍図	明治6年(1873)	大津市歴史博物館蔵
《パネル》今堅田村地籍図	明治6年(1873)	大津市歴史博物館蔵
《パネル》近江名所図会	寛政9年(1797)	大津市歴史博物館蔵
《パネル》魚栄板 近江八景 堅田落雁 歌川広重	江戸時代	大津市歴史博物館蔵
《パネル》近江八景の内 堅田 伊東深水	大正時代	大津市歴史博物館蔵
《パネル》丸子船朝敦図 渡辺公観	大正時代	大津市歴史博物館蔵
《パネル》天然図画亭詩画卷 明堂宗宣	江戸時代	大津市歴史博物館蔵
《パネル》琵琶湖眺望真景図(部分)	江戸時代	大津市歴史博物館蔵
《パネル》びわ湖大橋計画 パンフレット	昭和30年代	大津市歴史博物館蔵
《パネル》江若鉄道廃線記念切符	昭和44年(1969)	大津市歴史博物館蔵
《パネル》国鉄湖西線開通記念パンフレット	昭和40年代	大津市歴史博物館蔵

※明記がないものは大西艸人氏の撮影であり、著作権は同氏に帰属します。

※インタビューは石川亮氏(成安造形大学地域実践領域准教授)、木津勝(大津市歴史博物館)が行いました。